

日中は暑い日もありますが、朝夕は涼しく、仕事を終えて帰る頃には虫の大合唱。秋らしくなってきました。近くの保育園からは運動会の練習をしている笛の音が毎日聞こえてきます。9月は週末毎に台風で大変でしたが、今月はさわやかな秋空のもと楽しい運動会ができるといいですね！戸外で遊ぶにはよい季節です。親子でいろいろな体験をしてください！



RSウイルス流行中！

最近コロナ感染が落ち着いてきたところですが、それと反比例するようにRSウイルスが流行してきました。症状の出方には個人差がありますが、咳鼻水がひどくなることが多く、高熱が4-5日続いたり、ゼーゼー、ゼロゼロと苦しそうな咳や呼吸状態になったりすることしばしばです。乳幼児にとってはコロナウイルスより厄介な病気といえます。

一般的には赤ちゃんのRSウイルスは重症化しやすく、年長児は普通の風邪症状程度のことが多いのですが、今年は4-5歳でも39-40℃の熱が続き激しい咳込みがみられるお子さんもいます。

残念ながら特効薬はありません。鼻水や痰がらみの咳が多くなるので、ご家庭では鼻水や痰をできるだけ吸い取って、水分や食事はこまめに少しずつとるようにして体力回復に努めてください。

息が苦しそう、顔色が悪い、哺乳できない等の症状があるときは早めに受診してください。

おたふく？反復性耳下腺炎？

最近「耳の下が腫れた」と受診するお子さんが何人か続きました。真っ先に頭に浮かぶのは“おたふくかぜ”ですが、耳下腺はおたふく以外で腫れることが結構あります。振り返ると、ここ2-3年本当のおたふくの子を診ていないような…。

熱がほとんど出ず、片側（たまに両側）の耳や顎の下が硬く腫れて痛くなるけれど、2-3日で消失する、というエピソードが何回かあると“反復性耳下腺炎”が考えられます。口腔内の常在菌やウイルス感染、アレルギー、唾液の停滞など多種の要因が推定されていますが、原因ははっきりわかっていません。ほとんどの場合、2-3日で自然に治ります。

反復性耳下腺炎は超音波検査で特徴的な所見がみられるので、当院でも時々超音波検査をしていましたが、昨今、発熱診療に追われる日々で余裕がなく、血液検査で抗体検査を行うことが多くなっています。

抗体検査を行うと、おたふくかどうかの鑑別と共に、以前接種したワクチンで抗体が残っているか、あるいは抗体がないのでワクチン追加接種をした方がいいか等もアドバイスできるので有用です。

本当のおたふくかぜは、ムンプスウイルスの感染によりますが、気づかれない程度の軽い症状から、

高熱が出て耳下腺の腫れ（両側のこともあれば片側のこともあり）と痛みがひどく食事もとれない重症まで個人差があります。合併症が多く、おたふくに罹ると100人に2-3人が髄膜炎に、1000人に1人が難聴になると言われています。精巣炎や卵巣炎も起こることがあります。なるべく罹らないようにワクチンで予防したい病気です。

小児のコロナワクチン

5~11歳のコロナワクチン接種3回目が始まりました。各自治体では、2回目接種を終えて5カ月以上経ったお子さんに接種券の配送を開始しました。予約は市の予約システムからお願いします。

12歳以上の成人用ワクチンは、3回目接種以降の対象者には「従来株+オミクロン株」の2価コロナワクチンが使われるようになりましたが、小児用はこれまでと同じ「従来型」のみの1価ワクチンです。

生後6カ月~4歳のコロナワクチンも薬事申請中のため、いずれ認可・開始されるかもしれませんが、個人的には、この年齢層に積極的に接種を勧める気持ちはあまりないのですが…)

感染症流行状況

9月中頃までは連日何名もコロナ感染者がいましたが、最近は日に1人出るか出ないかまで減りました。前述のようにRSウイルスが流行中。手足口病は減少傾向です。

今月の一冊

「大ピンチずかん」

作：鈴木のりたけ

もういつピンチが来ても大丈夫だ！大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。日常生活を送る中で、いつだって突然にやってくる。大人になってみれば小さなピンチも、子どもたちからみれば「大ピンチ!!」。あらゆる方向から大ピンチを解き明かします。小さい子から大人まで楽しめる絵本です。(T.K.)



今月の予定&お知らせ

10月13日(木) 守谷市3歳5ヵ月児健診

★コロナ及びインフルエンザワクチン接種のため10月11日より一般診療の受付時間に変更になります。

(月)(火)(水)(金) 17:00 受付終了

10月22日(土) 11:30 受付終了

★インフルエンザワクチンの予約予定枠はいっぱいになりました。今後キャンセル等で空きが出たところはネット予約できますが、キャンセル待ちは受け付けられませんのでご了承下さい。予約された方は予約票を入手し、あらかじめご記入をお願いします。